

丘と海のまきば

北海道

浦河町

観光ガイドブック

頑張っている自分へのご褒美「こころの休日」に浦河へ

ようこそ、浦河町へ

癒しの風に吹かれながら、感動の旅を

太平洋をのぞみながら市街地に入ると、統一感のある街並みが見えてきます。

ここは、浦河町のメインストリート。

街灯や歩道も雰囲気に合わせてお洒落にコーディネートされ、通る人を和やかな気持ちにさせてくれます。

また、浦河には海・山・川、四季折々に見える豊かな表情があり、大自然の素晴らしさを、からだ全部で満喫できます。

思い出に残る感動の旅の1ページへ。浦河がお待ちしております。



自然豊かな浦河

浦河の夏は、真夏日になるのは稀で、熱帯夜は昭和46年以降で一度も観測されておらず、心地よい涼しい風が吹きます。雄大な日高山脈を背に、広大な太平洋に面した浦河町。ここでは、四季折々の自然の恵みを感じることができます。



うらかわ桜Instagramキャンペーン受賞作品

雪がとけ、若葉が芽吹き、子馬たちが立ち上がる春。

3月の終わりに雪も溶け、草木の色も緑へと変わりはじめます。桜が咲くのは5月の初め、約3kmの桜並木がつくりだす桜のトンネルが訪れる人々の目を楽しませてくれます。また、春の野山は山菜の宝庫で、自然の恵みも心からだもリフレッシュしてくれます。



日高山脈が燃えるように色づき、鮭が川を上る秋。

日高山脈の山並みを仰ぐ天馬街道の深谷が、赤や黄色に鮮やかに彩られる秋。木の実やキノコ採りを通して自然とふれあうことができます。また、日高山脈を源とする日高硯別川や元浦川では、遡上する鮭を間近で見ることができます。



涼しい風が吹き、海岸線に昆布の香りがただよう夏。

6～8月、太平洋からの風をうけて涼しい夏が訪れます。昆布漁をはじめると、浜辺は褐色のしま模様で彩られます。また、緑あふれる草原を馬にまたがり、自然とひとつになって自分だけのひとときを楽しむことができるのも、優駿のふるさと浦河ならではの楽しみ方です。



どこまでも澄んだ青空のもと、白銀の世界に子どもたちの声が弾む冬。

12月になると浦河を囲む山々が白銀の世界へと変わります。馬の温かさを感じながら雪原を進むホーストレッキングが楽しめます。澄みわたる冬の青空には、大きな翼で滑空するオオワシやオジロワシの姿が見られ、日高地方でも有数の観察ポイントとなっています。



目次

- ようこそ、浦河町へ
- 自然豊かな浦河
- 03 浦河町MAP
- 05 浦河のイベント
- 06 荻伏周辺MAP
- 07 市街地周辺MAP
- 09 サラブレッド観光エリアMAP
- 11 JRA日高育成牧場
- 12 優駿さくらロード
- 13 うらかわ優駿ビレッジAERU
- 14 浦河のアウトドア
- 15 浦河の産業
- 17 浦河の特産品

浦河は第二の故郷。
都会が失ってしまったすべてがここにあります。



作家
佐藤愛子

大正12年(1923年)大阪市生まれ。
兵庫県甲南高女卒業。「文芸首都」同人。
1963年「クラテスの妻」が芥川賞候補に。
1964年「加納大尉夫人」が直木賞候補受賞。
1969年「戦いすんで日が暮れて」が直木賞受賞。
1979年「幸福の絵」が女流文学賞受賞。
2000年「血脈」が菊池賞受賞。
2015年「晩鐘」が紫式部文学賞受賞。
2017年組日小郷愛賞。
父は少年熱血作家の佐藤紅緑。
語人のサウ・ハチローは異母兄である。

浦河町で夏を過ごすようになってもう随分になります。東京からの訪問客は、千歳空港から140キロと聞いて、どうしてそんな遠い所に…と驚くけれど、一泊した朝は必ず感動の声を上げて納得してくれます。
清らかな空気や水、高い空、広い海、美しい雲、広がる草原、そして醇々でへだてのない人々。ここには都会が失ってしまったものがすべて揃っていて、都会の喧噪の中で疲れた心がかいつの間にか癒やされていることに気がつくのです。
私にとってここは憩いの町です。第2の故郷です。夏が終わって東京へ帰らなければならなくなると、いつも故郷を見捨てるような気持ちになります。私の願いはこの町が俗化されずに、この町を愛する人が増えて行くことです。

僕の子供の頃の思い出がたくさん詰まった町、浦河。
浦河は、青春時代の思い出がたくさん詰まった僕の故郷です。

春、雪解けの隙間に黄色い福寿草が咲く。
夏、緑の草原を走り回る競走馬たち。浦河の海に沈む夕日が何とも美しく、忘れられない秋。
そして冬、全ての風景を真っ白に覆い尽くす雪が、浦河を美しい冬の街へと変える。
四季を感じながらこの浦河と過ごしてきた。そして大好きな故郷、浦河は僕の記憶の中に生き続け、映画作りの中に今も息づいています。
この素晴らしい自然が織り成す、ひとつひとつの奇跡ともいえる美しい風景を、もっとたくさんの人たちに見ていただきたい。そしてこの風景を浦河の人たちといっしょに、大切にそして大きく育てていきたいと思っています。

浦河観光大使 田中光敏



田中光敏 (映画監督)

昭和33年(1958年)北海道浦河町生まれ
CMディレクターを経て2001年映画監督としてデビュー
2014年 浦河町文化栄誉賞受賞
「化粧師—KEWASHI—」劇場映画第一回監督作品
2002年 東京国際映画祭・コパベ部門出品・最優秀脚本賞受賞
「霧流し」
2003年 ブル〜ン賞・助演男優賞受賞作品
2004年 2003年 日本映画復興賞・奨励賞受賞
「火天の城」
2010年 第33回日本アカデミー賞美術賞優秀賞受賞
「利休にたずねよ」
2013年 第37回モントリオール世界映画祭最優秀芸術貢献賞受賞
「サクサク」
「海難1890」
日本トルコ合作映画
2015年12月5日 日本公開
2016年 第39回日本アカデミー賞
最優秀賞(美術賞・録音賞)
優秀賞(作品賞・監督賞・脚本賞・主演男優賞・音楽賞・撮影賞・照明賞・編集賞)
2017年 第1回アジア国際映画祭
最優秀監督賞・最優秀女優賞・最優秀映画音楽賞受賞
えりも町の緑化事業を題材とした劇場版映画「北の漁氷(仮題)」を浦河町、樺根町、えりも町、広尾町とともに製作中。

気ままにめぐる浦河のお楽しみドライブ 浦河町MAP

新ひだか町

浦河町

天馬街道周辺
P.9

荻伏周辺 MAP
P.06

サラブレッド観光エリア
MAP
P.09~P.10

市街地周辺
MAP
P.07~P.08

優駿浪漫街道

「優駿浪漫街道」は、日高の国道235号・236号(門別競馬場前から天馬街道入口までの区間)の愛称として、全国1,754通の応募作品から平成18年8月に選ばれました。



宿泊施設



A 柏陽館
浦河町宇野
■定員40名
■無休
■日帰り入浴:大人400円、小学生200円、幼児60円
☎(0146)27-4544



C ホテルイースト
浦河町柳町東1丁目7-22
■定員68名
■無休
☎(0146)22-8811



E 中央旅館
浦河町大通2丁目13
■定員17名
■無休
☎(0146)22-2026



G 旅館昇月
浦河町大通4丁目11
■定員30名
■無休
☎(0146)22-2238



I 浦河パークホテル
浦河町浜町25-2
■定員32名
■無休
☎(0146)22-3381



B 吉田屋旅館
浦河町荻伏町6
■定員20名
■無休
☎(0146)25-2131



D ゲストハウスまさご
浦河町柳町東1丁目11-1
■定員26名
■無休
☎(0146)22-2645



F 浦河ウエリントンホテル
浦河町大通3丁目40-1
■定員67名
■無休
☎(0146)22-8888



H きむら旅館
浦河町宇西橋別
■定員20名
☎(0146)28-2311



J 浦河イン
浦河町築地3丁目1-3
■定員76名
■無休
☎(0146)22-1212



K うらかわ優駿ビレッジAERU
浦河町西舎141-40
■定員130名
■無休
■日帰り入浴:大人500円、小人(5~12才)300円
☎(0146)28-2111



L ホースガレッジペンション「馬の宿」
浦河町宇東栄571-6
■定員15名
■無休
☎(0146)26-3505



M だる満屋旅館
浦河町荻伏町492番地
■定員20名
■無休
☎(0146)25-2516



個性溢れ、
熱気はじけるイベントで
大いに盛り上がる！

華やかに繰り広げられる夏の祭典
浦河港まつり
(8月初旬～中旬)
浦河港を舞台に繰り広げられる浦河町最大のイベント。大花火大会をはじめ見所盛り沢山。



うらかわ夏いちごの日
(7月15日)
浦河町の夏いちごは、高い品質と生産量が評価され、近年注目されています。2016年より7月15日を「うらかわ夏いちごの日」と定め、イベントを実施しています。



春の訪れを楽しむ
優駿の里 浦河 桜まつり (5月初旬～中旬)
うらかわ千本桜が満開になる時期に合わせ開催。ステージショーや優駿さくらロードのライトアップなど楽しい催しが繰り広げられます。



馬産地ならではのイベント
うらかわ馬フェスタ (7月下旬～8月初旬)
JRA日高育成牧場内特設会場で行われる、馬をテーマにしたイベント。馬上結婚式などが行われ、ミスンサンが祭りに花を添えます。



浦河の味覚満載！
浦河産業まつり (9月下旬～10月初旬)
地場産の新鮮野菜や特産品の夏いちご、秋鮭などの味覚満載のイベント。野菜詰め放題や秋鮭つかみ取りなどが大人気！



浦河の旬を年末の買物に！
地場産品直売フェア
(12月第1日曜日)
日高昆布・新巻サケ・干物・たらこなどの水産物を格安で提供する物販イベント。大勢の買物客で賑わいます。



浦河のフロンティアスピリッツ
1 赤心社記念館
明治13年、北海道開拓を目的に神戸で設立され、荻伏に入植した「赤心社」の歩みを紹介する資料館です。建物は、明治21年に事務所として建てられたものです。
浦河町後編荻伏支所裏
開館時間 / 午前9時～午後4時30分
休館日 / 祝日・年末年始
入館料 / 無料
見学の際は、事前に下記までお問合せください。
TEL: 0146-25-2208 (荻伏支所)
0146-28-1342 (博物館)
土・日曜は博物館へご連絡ください。



開拓者たちの祈りの聖堂
2 元浦河教会
クリスチャンの開拓団「赤心社」の信仰の拠点となっている元浦河教会は、情緒あるたたずまいで歴史の息吹を感じさせてくれます。明治に建てられた旧教会堂は「北海道開拓の村」に移築・保存されています。
TEL: 0146-26-3043



子授にご利益
3 子授地藏
赤ん坊を抱き子供を連れて、赤いずきんのお地藏さん。頭を三回撫でて子授けを祈るとご利益あるといわれ、作家・佐藤愛子さんのエッセイでも紹介。全国から訪れる人もいる穴場スポットです。



自然も歴史文化も
まともにお任せ
浦河で巡る
時間旅行



宿泊もできる自然に包まれた快適な研修施設
A 柏陽館
宿泊もできる研修施設として、多くの人に利用されているのが柏陽館。館内には宿泊室、研修室をはじめ、お風呂にはサウナも完備されているので、自然に包まれた落ち着いた環境の中で、快適な研修を行うことができます。個人で利用することもできますが、宿泊料金が格安なので合宿での利用も多くなっています。キャンピングエリアも整備され楽しいひとときを提供しています。

休館日 / 水曜日・年末年始 入浴時間 / 13:00～21:30 日帰り入浴可
TEL: 0146-27-4544 (大人490円・小学生150円)

市街地周辺 MAP

四季折々の花が咲き誇る
①ルピナスの丘



現存する北海道最古の映画館
②大黒座



平成6年にミニシアターとして生まれ変わったのが映画館「大黒座」。大正7年の創業以来、地元の人々の娯楽の中心であった映画を上映し続け、平成30年には100周年を迎えました。
TEL:0146-22-2149



優れた設備で芸術文化を楽しむ

③ 総合文化会館

ヨーロッパのオペラホールを思わせる三層の客席を備えた馬蹄形のホールをはじめ、さまざまな公演に対応できる機器が整備され、町民がレベルの高い芸術文化にふれ、または活動する舞台を提供しています。
併設の図書館には17万冊を超える蔵書があり、馬の町にふさわしく、馬・競馬関係の蔵書収集にも力を入れています。

- 総合文化会館
開設時間/午前9時～午後10時
休館日/年末年始(12/30～1/5)
TEL:0146-22-5000
- 浦河町立図書館
開設時間/午前10時～午後6時(水曜日のみ午後6時まで)
休館日/月曜日・年末年始(12/30～1/5)
TEL:0146-22-2347



④ ファミリースポーツセンター

一般町民のみならず青少年の健康づくり、スポーツ競技のため利用していただけるスポーツ施設です。バスケット・バレー・バドミントン・卓球・テニスとありとあらゆるスポーツが楽しむことができ、幼児プレイルームやシャワー室・トレーニングルームもあるのでいろんなスポーツを楽しむことができます。

- ファミリースポーツセンター
利用時間/午前9時～午後9時
休館日/月曜日・年末年始(12/28～1/5)
受付/使用日の2ヶ月前から3日前まで
TEL:0146-22-3953

最高のグランドコンディションでナイスプレー

⑤ 潮見ヶ丘球場



- 潮見ヶ丘球場
使用時間/午前5時～午後9時
閉鎖期間/11月～4月
受付/使用日の2ヶ月前から3日前まで
TEL:0146-22-3953
(ファミリースポーツセンター)

ナイター照明、電光スコアボードを設備し、外野が芝生で両翼90m、センター115mの軟式野球場です。少年野球から社会人野球まで、練習や公式大会など幅広く利用されています。

水は、入るだけで身体を強くする

⑥ 町民プール



- 町民プール
使用時間/午後1時～午後8時
休館日/月曜日・祝日の翌日
使用期間/4月29日～10/31まで
TEL:0146-22-0101

柱や梁に集成材を使用しており、木のもつ温かさ・柔らかさを感じるここのできる室内プールです。一般コース(長さ25m)、ファミリー用、トレーニング用、ウォーキング用のコースがあり、目的にあったコースで利用することができます。また、幼児用プール(深さ0.5～0.7m)もあり、ご家族連れで楽しむこともできます。

文化とスポーツの香りも旅のスパイス
市街地周辺をぶらり散歩

サラブレッド観光エリア MAP



緑のフィールドでのんびり ①オロマップキャンプ場



森林浴、バードウォッチングなどを楽しめるオロマップキャンプ場。
 開放期間 通年(水道利用は4月下旬～10月31日)
 ※水道は飲用できません。
 使用料 無料
 TEL:0146-22-9953(ファミリースポーツセンター)

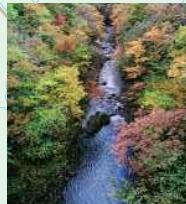
地元で知られる夕景スポット ②オロマップ展望台



眼下に広がる牧場風景は感動的。中でも陽が沈む時間帯の美しい夕景は、とってもしゃんてック。

天馬街道周辺

鮮やかな紅葉が大人気 ④五色渓谷



国道236号、通称「天馬街道」沿いの五色渓谷は、大人気の紅葉スポット。日高山脈のふとりに抱かれ、美しい秋の彩りをご堪能ください。



きれいな湧き水が流れる名所 ③翠明橋公園

日高と十勝を結ぶ国道236号線沿い、野塚トンネルの手前にある翠明橋公園では、日高山脈から湧き出る純度が極めて高い超軟水を引いています。公園内に観光案内看板があります。

開放期間 5～10月
 TEL:0146-26-9014(浦河町商工観光課)



日本の競馬史上にはじめて五冠の言葉を残したシンザンよ、シンザンよ、お前が日本のターフに残した蹄跡はあまりにも大きくおそらく消えることはないであろう。競馬のつまく限り日高にサラブレッド生産のある限りお前の額の星のように光輝くことであろう。
 武田文吾

皐月賞
 日本ダービー
 菊花賞
 天皇賞
 有馬記念

伝説の五冠馬を訪ねて ⑤シンザン像

シンザンは、1960年代に活躍した競走馬で、当時の八大競走の勝利数から「五冠馬」と呼ばれ、名実ともに日本を代表する名馬となりました。種牡馬引退後も1995年にサラブレッドの最長寿命記録、1996年には軽種馬の最長寿命記録を更新するなど最期まで注目を集めました。
 シンザン：(1961年～1996年) [戦績：19戦15勝 2着4回]

見どころが満載！ 天馬街道を駆けめぐる



博物館のシンボル ⑥優駿の門・郷土博物館

博物館前にそびえる優駿の門。門上部に銅板で表現された32頭の駿馬は、まるで大空を躍動する天馬のようです。

●郷土博物館・馬事資料館
 開放時間 / 午前9時～午後4時30分(12月～3月は9時30分から)
 休 館 日 / 月曜・祝日・年末・年始(12/30～1/5)
 TEL:0146-28-1342



馬産地ならではの馬の資料館 ⑦馬事資料館

シンザンの父ヒンドスタンの剥製や町指定文化財の迎賓馬車をはじめ、馬産地浦河ならではの資料や浦河から誕生した数々の名馬を写真パネルで紹介しています。

生命の輝きを描く浦河出身の画家 ⑧伏木田光夫美術館



浦河出身の画家・伏木田光夫の作品を展示。乗馬公園内にあり、生命の輝きをとりえようと闘う創作絵画の世界が広がっています。

開放時間 / 午前10時～午後4時
 休 館 日 / 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12/30～1/5)
 観 覧 料 / 無料
 TEL:0146-28-1304(乗馬公園内)

競走馬の調教拠点

JRA日高育成牧場

世界に通用する強い競走馬づくりを目指す、世界一流レベルの育成調教施設。広大なグラス馬場や屋内調教場など充実した育成環境のもと、高いレベルの調教が行われています。

TEL:0146-28-1211

場内見学ツアーのご案内

毎年6～10月に、総面積1,500ヘクタールの広大な日高育成総合施設軽種馬育成調教場をガイド付きでめぐる見学ツアーを実施しています。時期により体験乗馬などの特別企画も行っています。



春を告げる彩りの路 優駿さくらロード

3kmにわたり1,000本もの美しいエゾヤマザクラが立ち並び、訪れる人々の目を楽しませてくれます。



幹周4.8mの北海道一の巨桜「うらかわオバケ桜」

夜桜ライトアップ

うらかわ桜Instagramキャンペーン受賞作品



馬と自然と触れ合えるやすらぎの里 うらかわ優駿ビレッジAERU

アエル



「サラブレッド観光と乗馬の町」の観光拠点施設。約107haの敷地があり、町民の憩いの場はもちろん、様々な体験ができる施設です。特に乗馬は、初級者から上級者まで楽しめる豊富なメニューが用意されています。またGIレースを制した名馬に会うこともできます。アエルの裏山にはフットパスコースも整備され、自然体験と牧場風景の眺望を楽しむことも出来ます。



パークゴルフ場

36ホール/パー132
利用期間 / 4月中旬～11月下旬
定休日 /
アエルコース 8月を除く毎月第1、第3火曜日
優駿コース 8月を除く毎月第2、第4火曜日
道具レンタル有り
国際パークゴルフ協会公認コース

うらかわ優駿ビレッジAERU
TEL:0146-28-2111



ホーストレッキング

豊富な知識を持ったインストラクターが、ここでは味わえないトレッキングコースを親切に指導してくれます。初心者から上級者まで、まるで映画のインシンのようなコースや大自然の絶景を眺望できるコースなど様々な体験ができます。アエル宿泊がセットになった3泊4日の短期集中レッスンも人気です。

うらかわ優駿ビレッジAERU
TEL:0146-28-2111



優駿広場

北海道でも数少ない、スポーツ大会や合宿、レクリエーションやイベントなど多目的に使用できる芝生広場です。サッカーコートは3面(うち1面は人工芝)取れ、北海道大会クラスのサッカー大会も開催されています。冬は歩くスキーを楽しむ事もできます。

浦河町商工観光課
TEL:0146-26-9014

アウトドア

登山 余裕をもった計画を立て、楽しく安全な登山を。



北海道唯一の山脈である日高山脈は国定公園にも指定されており、山頂から素晴らしい絶景が展望できます。ただし、沢渡りや急傾斜などところもあり登山難易度は高く、中～上級者向けです。また、森林内にはヒクマが多く生息するため十分な注意が必要です。

神威岳

標高 / 1,601m 登山口 / 浦河町字野深
アイヌ語で神の山を意味する神威岳は、その名のとおり日高南部の山々でも風格を備えた山として知られ、盟主とも呼ばれています。



カムイ山荘

- 浦河市街地から40km
- 木道
- 年中使用可
- 収容人数15名
- トイレあり
- 水道施設なし(近くの沢水利用可)
- 沸騰させてからの利用をお薦めします。
- 駐車場(収容10台)
- TEL:0146-22-3953(ファミリースポーツセンター)

楽古岳

標高 / 1,472m 登山口 / 浦河町字上梓日
楽古川が山名の由来とされる楽古岳は、ピラミッド形の山頂を持ち、頂上からの360度の展望が魅力です。



楽古山荘

- 浦河市街地から40km
- 木道一部2階建て(高床式)
- 年中使用可
- 収容人数50名
- トイレあり
- 屋外に水道施設あり(沢水を通す)
- 沸騰させてからの利用をお薦めします。
- 駐車場(収容20台)
- TEL:0146-22-3953(ファミリースポーツセンター)

イーグルウォッチングプログラム

ガイドの案内で、希少なワシを観察。

11月上旬～1月下旬の早朝、天然記念物のオオワシやオジロワシをガイドの案内で観察する有料のプログラムです。事前予約が必要になります。ワシに関するレクチャーを受けてから、その日の観察に最も適した場所へ移動。レンタルの小型双眼鏡やフィールドスコープを使ってじっくり観察ができます。

(一社)浦河観光協会 TEL:0146-22-3200



釣り

ルールとマナーを守って
楽しい釣りを。



海釣り

釣りの名所として知られる浦河の海釣りでは、カレイ、アブラコ、カジカ、チカなどのほか、秋には河口周辺でのサケ釣りなど一年を通してさまざまな釣りを楽しむことができます。

渓流釣り

浦河では、ヤマメやニジマスなどの渓流釣りも人気。
※ヤマメには禁漁期間があります。
(5月1日から6月30日) また日高幌別川の一部には周年遊漁禁止区域がありますので注意が必要です。

船釣り

船での沖釣りを楽しみたいなら、漁船をチャーター。乗合運航を行っている船もあるので、少人数でもOK。お気軽に町内の釣具店などへお問い合わせください。

ヨシダ釣具店 TEL:0146-26-3131

星空観察



浦河の産業



昆布 (日高昆布)

味が良くて柔らかいため、だしはもちろんのこと、料理の素材としても一般家庭から高級料亭まで幅広く利用されています。



定置漁

銀聖 (秋さけ)

日高が誇る最高級ブランド。日高沖の鮭のうち3.5kg以上銀毛のものを厳選。



いか漁

いか

新鮮ないかは刺身が一番。焼き物、フライ、煮物、塩辛などなんでもよし。



浦河町で漁獲される主な魚介類の水揚げ時期

漁種	漁法	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
さけ	定置網	日高沖産の中でも特に厳選したさけは「銀聖」と呼ばれています。				時さけ(ときしらず)					秋さけ		
たら	刺網	鯛、焼き、すり身など幅広く食されています。											
すけとうだら	底曳網	鯛物が美味。たち(白子)も美味しく加工品ではたらこが有名です。											
ほっけ	刺網	開きや、煮付、フライが美味。「飯ずし」にも使われます。											
めぬけ	刺網	刺身や煮物、鍋料理が美味。											
かれい類	刺網	干したものを焼いたり、煮付や唐揚げで食べるのも美味。											
はたはた	刺網	塩焼き、鯛、煮つけが美味。「飯ずし」にも使われます。											
きんぎ	刺網	キチジのこ。煮付や鯛が美味。唐揚げは骨まで丸ごと食べられます。											
いか	釣	新鮮ないかは刺身が一番。焼き物、フライ、煮物、塩辛なんでもよし。											
たこ	釣・籠	やなぎだこは、主に酢だこの原料。干物や薫製、刺身も美味。											
なまこ	桁曳網	なまこ酢が美味。近年は高級食材として取扱われています。											
毛がに	籠	塩茹でが一番旨い。かにみそも逸品です。											
うに	潜水	そのままが一番うまい。寿司も旨い。殻付きで焼いても美味しいです。											
つぶ類	籠	刺身や寿司で食べるのが旨い。つぶ焼きも美味しいです。											
昆布	棹	日高昆布は味が良くて柔らかいため、だしはもちろん料理の素材として幅広く利用されています。 ※昆布製品は年間通して購入できます											

いちご



出荷時期

■夏いちご

●品 種 名: すずあかね・すずりっか
●収穫時期: 6月中旬～11月下旬
(ピーク時: 7月下旬から8月中旬)

■冬いちご

●品 種 名: かおり野・桃薫・恋みのり
●収穫時期: 11月上旬～8月中旬
(ピーク時: 5月中)

浦河町は「すずあかね」が品種登録された早い時期から栽培を始め、夏いちご日本有数の生産地です。

アスパラ



出荷時期

●品 種 名: ヨーデル、パイトル、パーガンディー、ガインリム、スーパーウェルカム等
●収穫時期: 3月下旬～9月中旬(グリーン)
4月下旬～6月上旬(ホワイト)
※アスパラは全て5月が収穫ピーク
※8月に収穫する
夏アスパラ(グリーン)もあります
※グリーン、ホワイトの品種は同じ

●品 種 名: 満味菜
●収穫時期: 4月下旬～8月下旬

野菜市

④カシユカシユ野菜直売所

営業期間 / 4月～11月 毎日9時30分～15時
TEL:0146-22-4933 P7市街地周辺MAP参照

⑥畑のうた 農産物直売所

営業期間 / 5月中旬～11月中旬 毎週火・木・土曜日 10時～14時
TEL:0146-26-7771 P7市街地周辺MAP参照

競走馬

明治40年に軍馬の改良を目的とした日高種馬牧場が町内に創設され、これを機に馬を生産する農家が増え、更に戦後の中央競馬会の設立や昭和40年代の国内景気好転に伴う競走馬の需要拡大により、生産農家・生産頭数は飛躍的に増加し、ピーク時の平成初頭には町内300戸の農家で年間約2,000頭の競走馬が生産されました。現在でも毎年多くの競走馬が生産される国内有数の馬産地です。



牧場見学について

牧場見学の9箇条をよくご確認ください。

- ① 牧場見学をしたいと思ったら、まず「競走馬のふるさと案内所」にお問い合わせください。見学可能な牧場は、競馬ファンの要望に応じて、ご厚意で受け入れているので、感謝の気持ちを忘れずに!
- ② 見学可能時間は牧場によって違うので、必ず見学可能時間を確認してください。
- ③ 牧場では、牧場関係者の指示に従ってください。
- ④ 厩舎や放牧地に無断で立ち入らないでください。
- ⑤ 大きな音や声を出さないでください。
- ⑥ 危険ですから絶対馬にさわらないでください。
- ⑦ 牧場内は禁煙です。干し草など燃えやすいものがたくさんありますので、牧場の敷地内ではタバコを吸ってはいけません。また、持ってきたゴミは持ち帰るようにしましょう。
- ⑧ カメラのフラッシュはご遠慮ください。馬が驚いてしまいます。
- ⑨ 絶対に食べ物を与えないでください。

競走馬のふるさと案内所

新ひだか町静内神幸175-2 (公社)日本軽種馬協会北海道市場内
TEL:0146-43-2121

●浦河事務所
浦河町実地2丁目 日高軽種馬農業協同組合内
開館時間 / 9時～17時
休 館 日 / 土曜・日曜・祝日・年末年始
TEL:0146-22-2258



浦河町で生産・加工された 特産品

浦河自慢の逸品を召し上がれ

お菓子

浦河小唄・いちごケーキ
●(株)梅月堂手取商店
大通3丁目
TEL 22-3221

いちご大福
●いちご屋
堺町
TEL 070-8577-0552



優駿旅情
●甘泉堂
大通4丁目
TEL 22-2355



夏いちごアイス
●(株)コクリコネク
向が丘 TEL 26-7466



**二刀流
チーズケーキ**
●ラビラータ
大通1丁目
TEL 22-4444



日高昆布

日高昆布
●今 商店(有) 堺町西4丁目 22-0927
●(株)小松海産 萩伏町 26-3007
●(有)小松商店 萩伏町 25-2453
●(有)武中水産 萩伏町 25-2154
●(有)柵山水産 月寒 22-2919
●川尻海産 井寒台



味よしのだしつゆ「くろ」
●味よし
大通3丁目 TEL 22-2122

はちみつ
●小笹養蜂園
野深 TEL 27-7311



加工品



**行者にんにく・
黒昆布 餃子**
●(有)まさご
堺町東1丁目
TEL 22-2645

ソーセージ
●マイクソーセージ
萩伏町
TEL 25-2181



日高沖銀毛鮭 銀聖



日高沖銀毛鮭「銀聖」
●三協水産(株)
浜町 TEL 22-2075
●奥田商事(株)
大通2丁目 TEL 22-1370

スモークサーモン
●三協水産(株)
浜町 TEL 22-2075



鮭製品



いくら
●三協水産(株)
浜町
TEL 22-2075
●奥田商事(株)
大通2丁目
TEL 22-1370

鮭とば
●三協水産(株)
浜町
TEL 22-2075
●奥田商事(株)
大通2丁目
TEL 22-1370
●(有)武中水産
萩伏町
TEL 25-215
●日高中央漁業協同組合
浜町
TEL 22-2251



水産加工品



**日高昆布
ラーメン**
●(有)まさご
堺町東1丁目
TEL 22-2645



切り込み
●(有)柵山水産
月寒
TEL 22-2919



つぶ粕漬
●(株)丸井水産
大通2丁目 TEL 22-3351



揚げかまぼこ
●船越谷水産
井寒台
TEL 22-1304



たらこ
●(有)武中水産
萩伏町
TEL 25-2154
●船越谷水産
井寒台
TEL 22-1304



浦河町の四季彩食 —SHIKISAISHOKU—

春

●時さげ(とぎしらす)の塩焼き
●さくらますの塩焼き
●うに丼
●行者にんにくの醤油漬け

夏

●いか刺し
●つぶ刺し
●夏いちごのショートケーキ

秋

●いくら丼
●きんぎ開き
●秋さげの塩焼き

冬

●浜ゆで毛がに
●たら銅
●ばはがれの煮つけ
●はたはたの三平汁

飲食店、特産品の詳しい情報は、「うらかわ旅」をご覧ください。

<https://www.urakawa-tabi.com/>



ふるさと納税の詳しい情報は、「浦河町ふるさと納税」をご覧ください。

<https://www.town.urakawa.hokkaido.jp/gyosei/furusato/>



浦河町イメージキャラクター

うららん&かわたん

うららん(女の子)とかわたん(男の子)は馬をモチーフにしたキャラクター。馬産地として有名な浦河町の魅力をどんどんPRします。うららん&かわたんのLINEスタンプも発売中です。



観光情報はコチラ

Facebook

うらかわ旅



<https://www.facebook.com/urakawa.tabi>

お問い合わせは

一般社団法人 浦河観光協会
TEL 0146-22-3200
E-mail urakan@minos.ocn.ne.jp

浦河の暮らしを
体験してみませんか？

うらかわ 移住情報ポータル



<https://www.town.urakawa.hokkaido.jp/iju>

お問い合わせは

浦河町商工観光課移住交流推進室
TEL 0146-26-9013(直通)
E-mail ijuturn@town.urakawa.hokkaido.jp

襟裳岬を頂点とした逆三角地帯
北海道「とんがりロード」エリアの
総合観光情報サイト

HOKKAIDO とんがりロードもめぐる旅



<https://www.tongari-road.com/urakawa/>

お問い合わせは

一般社団法人 浦河観光協会
TEL 0146-22-3200
E-mail urakan@minos.ocn.ne.jp

交通アクセス

自動車

- 札幌から／約2時間45分
- 苫小牧から／約2時間10分
- 新千歳空港から／約2時間10分
- 帯広空港から／約1時間40分
- 帯広から／約2時間00分

バス

- 札幌から／約3時間30分
(道南バス：TEL 0146-42-1231)
(JRバス：TEL 0146-36-3432)

浦河町 HOKKAIDO URAKAWA



丘と海のまきば



制作/大針印刷株式会社

一般社団法人 浦河観光協会

〒057-0013 北海道浦河郡浦河町大通2丁目27番地
TEL (0146) 22-3200 FAX (0146) 22-0333

✉ urakan@minos.ocn.ne.jp

🌐 <https://www.urakawa-tabi.com/>

📘 [うらかわ旅 @urakawa.tabi](https://www.facebook.com/urakawa.tabi)

📷 [うらかわ旅 @urakawa_tabi](https://www.instagram.com/urakawa_tabi)